

明石市議会議員

かなおよしのぶ 活動報告

2024年



市民の会



すべての人にやさしい街づくり、だれひとり取り残さない明石へ

市民の皆さんから大切な一票をいただき、議員として2年めがスタートしました。福祉現場、こども園、教育関係の施設などを訪問する中、山積する問題を目の当たりにし、ご利用者、ご家族、支援者問題からのお声も直接お聞きしています。

「福祉制度が新しくできても十分に活用できているか、柔軟に対応ができているか」「制度設計をしていく担当職員が本当に足りているのか」など、明石がやさしい福祉の街になるには、まだまだ課題が沢山あります。引き続き、常に市民目線で物事に考え取り組んでまいります。

6月本会議での一般質問の内容

福祉人材の育成・確保に向けて

(質問要旨)

福祉人材の確保・育成・定着に向けた取組の現状と成果について

昨年度、福祉現場へのヒアリングを実施した結果、人材の確保・育成・定着の課題に対して、助成金範囲等の拡充を実施していたが、その後の取組と成果はどうか。

さらなる課題解決に向けた新たな取組の実施について

障害者施設や高齢者施設などでの仕事について、暗いニュースが多く、福祉の仕事に対してネガティブな印象がついてしまっている。民間事業所の努力だけでは人材確保が難しく、市としても一緒に取り組んでいくべきだと考えるが、市の見解は？

(明石市の答弁要旨)

福祉の仕事就職フェア出店の法人数、学生など入場者数はともに年々増加。介護、障害福祉分野資格取得支援の件数も令和4年度87件、昨年度136件にまで増加、資格取得支援対象の研修試験を21から25に拡大。今後も国への働きかけを継続するなど福祉現場の待遇改善に向けた取り組みを進める。

(明石市の答弁要旨)

新たな取り組みとして福祉の仕事魅力発信事業を産官学の共創で企画。プロによる指導や助言を受けながら、介護、障害福祉関連団体や福祉科とともに福祉の仕事の魅力を伝える動画を制作し、ホームページやYouTubeなどで広く公開するほか、福祉系の大学、専門学校等への配信などを進める。



市内の交通安全について

(質問要旨)

市内のスクールガードの育成について

5年後、10年後を見据えたスクールガードをしてくれる人たちの育成・確保に向けて、活動報告をSNSで定期的に行い、注意喚起だけでなく、地域とのつながり、安全対策を見える化できないか。



スクールガードの皆さん

スクールガードに特化したタウンミーティングについて

東部、中部、西部に分かれてタウンミーティングを行い、スクールガードの活性化につなげられないか。

(明石市の答弁要旨)

コロナ禍以降およそ1000人程度減少しており、その原因について現在検証している。また各校で参加メンバーの募集を行っているスクールガードの方々を対象として、SNSを活用してメンバー募集や活動の魅力を広報するなど、先進的な取り組みを行っている方を講師とした研修会を計画している。

(明石市の答弁要旨)

子供の安全を守る地域連絡会議を市内4ブロックに分けてブロックごとに年間2回開催。会議の中でお互いに情報を出し合い、地域間における問題点や改善点を出し合う中で、地域力の向上、地域と行政の連携を図っている。

通学路の安全対策について

市内の横断歩道、道路の白線などが消えている箇所が多数見られ、道幅が狭くすれ違いができない状況の道路も多くある中で、障害のある方、高齢者、子どもが安心して通行できるよう、路面への注意喚起表示、徐行を促す表示の設置、高校生への自転車の安全利用講習の促進等、さらに取り組めないか。

(明石市の答弁要旨)

路面への注意喚起表示、徐行を促す表示の設置など安全対策が可能か、地域や警察と協議し検討していく。ハードソフトの両面から交通安全対策取り組んで行く。

3月～6月の活動 (一部をご紹介)



山手台会館での個人市政報告会



あかし市民広場での市政報告会



明石駅前にて市政報告会



地域のスクールガード始めてもうすぐ1年
交通安全のための様々な気づきがある



橋本県議に交通安全対策について
横断歩道修復相談



八木自治会主催の月1回のカフェに参加
地域の課題に着いて伺う



KOBE2024 世界パラ陸上大会にて
モバイルトイレ視察
災害時、福祉避難所等へ配備されると助かる



神戸市重度障害児者医療福祉コーディネーター
防災研修 2024
4月1日より
防災研修 募集開始
※2024年1月13日の防災研修と同じ内容です
1月に参加できなかった方の参加を心よりお待ちしております



明石障がい者地域生活ケアネットワーク
事業所「みちくさ本舗」訪問



高齢者支援、介護のベテランのご代表から
地域共生社会、人材育成について伺う



明石市肢体不自由児者父母の会総会に参加



明石障がい者地域生活ケアネットワーク
2024年度定期総会に参加



明石商業高等学校福祉科の様子を
校長先生に伺い生活支援技術の授業見学



新しく西明石に開設された
病児保育室ひだまりを視察



37年近く前にお世話になった
障害者支援施設 博由園を訪問
利用者・職員のため様々な工夫をされている



福祉のしごと就職フェア in 明石を視察
福祉現場で働く方々が笑顔で働けるよう
引き続き全力で取り組む(山中議員と一緒に)

実現!! 通学路の雑草で見通しが悪く危険!
迅速に除草をしていただきました



実現!! 横断歩道修繕
(橋本県議と現地確認し、県議を通じて県警へ相談)



福祉についての思い

多様な世代の方が福祉、介護の世界で安心して働けるように
人材確保、育成、定着、医療的ケア、災害対策について皆さんと意見を交わしていきたい

全国的に福祉人材の確保・育成については大きな課題になっており、あらゆる福祉現場で人材確保が困難な状況です。特に訪問介護、移動支援など地域生活をしていく上でのヘルパーが不足。処遇改善加算などにより職員の待遇面での改善が進んできていますが、専門的な知識や援助技術がさらに求められ、職員の負担も大きくなっています。

私は22歳から福祉の仕事に就きました。奉仕の精神が強く求められていた時代でもあり、ご利用者と一緒に働く日々でありましたが、笑顔で働く職員も多かったものです。今は、さまざま書類に職員は追われ、ご利用者と過ごす時間が短くなり、人手を増やしたくてもすぐには見つからない。支援現場で働く支援員の給与体系は他の仕事と比べるとまだまだ低く、物価高騰、税金が引かれて手元に残るのは限られる。私は福祉現場を知る市議会議員として、支援現場で働く職員の笑顔が増えるような仕組み作りに取り組みたいと思っています。



かなおよしのぶ

〒674-0055 明石市大久保町緑が丘25-8

TEL (090)6669-2810 mail kanaofukushi@gmail.com

ホームページ、SNSから情報を発信しています
<https://kanaofukushi.jp>

かなおよしのぶ

検索

